

文部科学大臣優秀教職員表彰NEWS

顕著な功績を残した6名の教員と1団体が京都市から受賞！

文部科学省では、全国的な教職員の意欲及び資質能力の向上を目的に、平成18年度から学校教育において、顕著な成果を上げている教職員に対して「優秀教職員表彰」が行われています。

今年度は、平成31年1月15日に、東京大学安田講堂にて、表彰式典が執り行われ、全国から724名、48団体の優秀な教職員・組織が表彰され、本市からは、6名（小学校3名・中学校2名・高等学校1名）及び1団体が受賞しました。

式典で表彰状を手にした受賞者は、受賞の重みを実感するとともに、今後の教育実践への意欲をより一層高めていました。



受賞者の皆様



御 所 南 小 学 校
深 田 知 子 教 諭



朱 雀 第 二 小 学 校
岩 本 順 香 養 護 教 諭



向 島 二 の 丸 小 学 校
高 木 俊 輔 教 諭



桃 山 中 学 校
井 上 俊 幸 主 幹 教 諭



向 島 中 学 校
太 田 美 佐 和 教 諭



堀 川 高 等 学 校
飯 澤 功 主 幹 教 諭



梅津小学校 業務改善対策チーム

(左から)

山口昌則 教頭, 今野彩 教諭,
齊藤正幸 主幹教諭, 阪本真代 教諭



6名と1団体の皆様、「文部科学大臣優秀教職員表彰」の御受賞、誠にありがとうございます。

この度の御受賞は、皆様が子どもたちのより良い教育環境づくりのため、様々な教育課題に対して全力で取り組んでこられた成果が結実したものであります。

本市の子どもたちのために、それぞれの分野で弛まぬ努力を積み重ね、本市教育の中核として御尽力いただいていることに心から敬意と感謝の意を表します。

次代を担う子どもたちの健やかに育ちのために、優れた教育実践の輪が全市に広がることを期待申し上げます。

京都市教育長 在田 正秀